

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部・第3学年  訪問学級	生活単元学習	①国語「ゆっくり学ぶ子のためのこご4（改訂版）」（同成社） ②社会「気になる記号とマークの図鑑 町でよく見る記号とマーク」（金の星社） ③地図「小学生のための学習日本地図帳」（成美堂出版） ④数学「ゆっくり学ぶ子のためのさんすう4」（同成社） ⑤理科「小学館の子ども図鑑アレNEOはるなつあきふゆ楽し学ぶきせつ図鑑」（小学館） ⑥音楽「音楽☆☆☆☆」（東京書籍） ⑦美術「小学館の図鑑NEOアート図鑑はじめての絵画」（小学館） ⑧保健体育「めくってはっけん からだのふしぎ」（学研） ⑨職業「絵でわかることわざのせいこずかん1 みまわりのきほん」 ⑩家庭「坂本廣子のひとりてクッキング⑦おべんどうつくるう！」（信成社） ⑪道徳「絵でわかることわざのせいこずかん4 おつきあいのきほん」（合同出版） ⑫外国語「えいごえほん そうさんがっこうにいく」（あかね書房）			
目標	(知) 様々な人やものと関わりながら、物事を感じ、考える力を伸ばす。 (思) 周囲の人やものに主体的に働き掛け、自分の思いや考えを表現しようとする。 (学) 生活の中で自分の力を発揮し、働く喜びを感じ、役割を果たそうとする。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「学級開き」 ・訪問学級や所属学年の友達や教師の紹介 ・学級旗の制作、訪問学級旗の制作	① ④⑥⑦	(知) 学年の教師や友達などの変化に気付き、3年生の生活や学習への見通しをもつ。 (思) 身近な人々や友達などに関わりながら、自分の思いや考えを表現しようとする。 (学) 教師や友達などに関わりながら、自分の役割を意識して活動に取り組もうとする。	学級・個別 類型	4
	「新入生を歓迎しよう」 ・重複類型の顔合わせ	①⑥⑦⑪⑫	(知) 入学した友達を知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。 (学) 高等部重複類型という集団に気付き、関心をもって関わろうとする。	類型・学年	2
	「季節を感じよう1」 ・こどもの日	①⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の意味や違いに気付き、生活との関わりについて考える。 (思) 自分の思いや考えを、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 自分の役割を意識して、活動に意欲をもって取り組もうとする。	個別	2
	「栽培」 ・土作り、種まき、苗植え ・観察、水遣り、収穫	③⑩	(知) 教師と一緒に植物を植えたり、土と関わる楽しさを感じたりすることで、身の回りの生命や自然に関心をもつことができる。 (思) 栽培活動を通して、身の回りにおける生命や自然に気付き、教師と一緒に伝えようとする。 (学) 栽培活動を通して、育てる植物に興味をもち、進んで関わろうとする。	個別	3
	「高等部体育祭」 ・演技、競技の練習 ・日程、内容の確認 ・振り返り	⑧⑪	(知) 高等部体育祭の日程や時間、内容について知り、活動に関心をもつ。 (思) 体育祭の学習を通して、やってみたいことや役割などについて自分の思いや考えを表現しようとする。 (学) 体育祭の学習に関わる中で、意欲をもって役割を果たそうとする。	学年・個別	4
	「進路学習1」 ・1年間の進路学習について ・職場実習事前学習	①⑤⑦	(知) 進路学習の内容や職場実習の日程や内容を知る。 (思) 職場実習の目標を教師と一緒に考えることができる。 (学) 1年間の進路学習や職場実習に意欲をもち、取り組もうとすることができる。	個別	5
	「季節を感じよう2」 ・七夕・暑中見舞い	①⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の意味や違いに気付き、生活との関わりについて考える。 (思) 自分の思いや考えを、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 自分の役割を意識して、活動に意欲をもって取り組もうとする。	個別	4
「1学期頑張ったね会」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて ・レクリエーション	①⑥	(知) 1学期の学習や行事を振り返り、友達の頑張ったことなどにも興味をもつ。 (思) 1学期の振り返りを通して、自分なりの方法で自分の思いを表現しようとする。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期の学習に期待感をもつ。	学級・個別	2	
1学期授業時数					26
2 学期	「季節を感じよう3」 ・月見・秋の飾り	①⑤⑥⑦⑫	(知) 季節や行事の意味や違いに気付き、生活との関わりについて考える。 (思) 自分の思いや考えを、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 自分の役割を意識して、活動に意欲をもって取り組もうとする。	個別	4
	「感謝の気持ちを伝えよう1」 ・プレゼントの制作	①⑤⑦⑪	(知) 身近な人々との関わりを振り返り、気持ちを伝える意味について考える。 (思) 自分の思いや考えを、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 自分の役割や気持ちを伝える相手を意識して活動に取り組もうとする。	個別	2
	「進路学習2」 ・職場実習 ・職場実習事後指導	①⑪	(知) 実習を経験し、卒業後の生活について知る。 (思) 卒業後の目標を教師と一緒に考えることができる。 (学) これからの生活について教師と一緒に考えることができる。	個別	4
	「からだについて知ろう」 ・身近な生き物の観察 ・自己の健康観察 ・周囲の整理や自己の整容	⑤⑧⑨⑩	(知) 生き物の観察や脈拍の測定などを通して自分の体や健康状態を知る。 (思) 自分が元気ではどうしたらいいか考え、伝えようとする。 (学) 健康状態を保つことの意義を理解し、身の回りを整理したり、整容しようとしたりすることができる。	個別	3
	「国際理解学習」 ・外国の文化との関わり ・会話や音楽などの体験・交流	①⑥⑦⑪⑫	(知) 世界の文化に触れることで、国際理解学習の必要性について知る。 (思) 世界の言語や音楽、食文化などを知り、見聞を広める。 (学) 国際理解学習について興味・関心を深める。	学年・個別	2
	「文化祭」 ・文化祭の日程、内容の確認 ・店出しの練習・準備 ・振り返り	①④⑤⑥⑦ ⑩⑪	(知) 文化祭という行事を知り、活動や金銭の扱い方に関心をもつ。 (思) 文化祭の学習を通して、やってみたいことや役割などについて自分の思いや考えを表現しようとする。 (学) 教師や友達の働き掛けを受けながら活動に関わり、役割を意識しようとする。	学年・学級 個別	6
	「季節を感じよう4」 ・冬の飾り・千支飾り・年賀状	①⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の意味や違いに気付き、生活との関わりについて考える。 (思) 自分の思いや考えを、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 自分の役割を意識して、活動に意欲をもって取り組もうとする。	個別	5
「お楽しみ会をしよう」 ・お楽しみ会についての学習 ・飾り作り	⑥⑦⑩⑪	(知) お楽しみ会をすることを知り、会で使用する飾り作りに取り組むことができる。 (思) 飾りをどのようなものにするか教師と一緒に考えたり、感じたことを伝えようとしたりする。 (学) 友達や教師との活動に意欲をもって取り組むことができる。	類型・学年 ・個別	2	
「2学期頑張ったね会」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて ・レクリエーション	①⑥⑫	(知) 2学期の学習や行事を振り返り、友達の頑張ったことなどにも興味をもつ。 (思) 2学期の振り返りを通して、自分なりの方法で自分の思いを表現しようとする。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期の学習に期待感をもつ。	学級・個別	2	
2学期授業時数					30

3 学 期	「季節を感じよう5」 ・正月 ・節分	①⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする。	個別	5
	「生徒会選挙」【主権者教育】 ・生徒会選挙での投票	①⑪	(知) 生徒会選挙の日程や方法を確認することができる。 (思) 生徒会選挙の立候補者の話を聞き、投票する人を決めることができる。 (学) 生徒会選挙の立候補者の話を聞きながら、感じたことを教師に伝えることができる。	類型・学年 ・個別	1
	「進路学習3」 ・1年間の進路学習のまとめ ・今後の過ごし方	①⑨⑩	(知) 1年間の進路学習について知る。 (思) 1年間の進路学習について振り返り、感じたことを表現しようとする。ことができる。 (学) 1年間を振り返り夢や希望、今後の過ごし方について教師と一緒に考えることができる。	類型・学年 ・個別	2
	「3年生お別れ会」	①⑤⑥⑦⑪	(知) 一緒に活動してきた仲間や他学年に気づくことができる。 (思) 一緒に活動する中で、相手に視線を送る、表情を変化させるなどして自分なりの気持ちを伝えることができる。 (学) お別れ会の雰囲気を感じながら他学年とのかかわりや活動を楽しみ、継続して会に参加したいという意欲をもつことができる。	類型・学年 ・個別	1
	「高等部卒業証書授与式」 ・高等部卒業証書授与式練習	①⑤⑥⑦⑪	(知) 卒業証書授与式について知り、活動の流れに触れる。 (思) 卒業証書授与式の活動に関わり、自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 教師や友達と関わりながら活動に取り組もうとする。	類型・学年 ・個別	3
	「3学期頑張ったね会」 ・3学期、1年間の振り返り ・3年間の振り返り	①⑥⑧	(知) 1年間や3学期の出来事に関わり、振り返ろうとする。 (思) 1年間や3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しようとする。 (学) 1年間や3学期の振り返りを通して、今後の生活に意欲をもつ。	学級・個別	2
3 学期授業時数					14
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 訪問学級	国語科	①ゆっくり学ぶ子の「こくご」4（改訂版）（同成社）			
目標	<p>(知) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れる。</p> <p>(思) 言葉が表す事柄を想起したり、受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
通年	「読み書き指導」 ・平仮名、片仮名、漢字の読み書きをする。	①	<p>(知) 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら丁寧に書いたり、点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書くことができる。</p> <p>(思) 自分が書いたものを読み返し、間違いを正すことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	
	「文学的文章に親しもう」【読書指導】 ・物語や詩を読み、大まかな内容を理解する。 ・声に出して読み、登場人物や読み手の気持ちを想像する。 ・「誰が」「どこで」「何を」「どうした」の質問に答えたり、感想を話したりする。	①	<p>(知) 話のまとまりに気を付けて音読したり、事柄の順序など、情報と情報との関係について理解したりすることができる。</p> <p>(思) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	
1学期	「作文を書こう1」 ・体育祭や日々の授業の思い出についての作文を書く。	①	<p>(知) 主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解することができる。</p> <p>(思) 見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	8
	「言葉遊びをしよう」 ・ことわざや慣用語の意味を知る。 ・簡単なテーマに基づいた標語を作る。	①	<p>(知) 自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり、作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。</p> <p>(思) 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	5
1学期授業時数					13
2学期	「やり取りの学習をしよう」 ・質問に対して、丁寧な言葉遣いで答える。	①	<p>(知) 身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事柄の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。</p> <p>(思) 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	7
	「作文を書こう2」 ・文化祭や日々の授業の思い出についての作文を書き、発表する。	①	<p>(知) 主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解することができる。</p> <p>(思) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えたり、文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	8
2学期授業時数					15
3学期	「手紙を書こう」 ・家族や友達、お世話になった人に簡単な手紙を書く。	①	<p>(知) 普段の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うことができる。</p> <p>(思) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	3
	「作文を書こう3」 ・3年間を振り返り、思い出になったことについて作文を書く。	①	<p>(知) 主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解することができる。</p> <p>(思) 見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容を大まかにまとめることができる。</p> <p>(学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	個別	4
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部 第3学年 訪問学級	数学科	①ゆっくり学ぶ子の「さんすう」4 (同成社)			
目標	<p>(知) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などが分かるとともに、日常の事象を数量や図形などに注目して処理する技能を身に付ける。</p> <p>(思) 数量や図形などに着目し、基礎的・基本的な数量や図形の性質などが分かるとともに、数学的な表現を用いて表すことができる。</p> <p>(学) 数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。</p>				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	<p>「数と計算の学習をしよう1」 (数と計算)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりする。</li> <li>・数を2ずつや5ずつのまとまりで数える。</li> <li>・数を10のまとまりで数えること、10のまとまりと端数に分けて数えたり書いたりする。</li> <li>・具体物を分配したり等分したりする。</li> </ul>	①	<p>(知) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付ける。</p> <p>(思) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いられるながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を身に付ける。</p> <p>(学) 数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら、学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。</p>	個別	7
	<p>「図形の学習をしよう1」 (図形)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉える。</li> <li>・具体物を用いて形を作ったり分解したりする。</li> <li>・前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表す。</li> <li>・傾斜をつくると角ができることの意味を深める。</li> </ul>	①	<p>(知) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付ける。</p> <p>(思) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考える力を身に付ける。</p> <p>(学) 図形や数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。</p>	個別	6
1 学期授業時数					13
2 学 期	<p>「数と計算の学習をしよう2」 (数と計算)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10の補数がかかる。</li> <li>・加法の合併や増加についての理解する。</li> <li>・加法を式に表したり、式を読み取ったりする。</li> <li>・1位数と1位数の加法の計算をする。</li> <li>・1位数と2位数の和が20までの加法の計算</li> <li>・減法の求残や減少についての理解をする。</li> <li>・減法を式に表したり、式を読み取ったりする。</li> <li>・20までの数の範囲で減法の計算をする。</li> </ul>	①	<p>(知) 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付ける。</p> <p>(思) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いられるながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を身に付ける。</p> <p>(学) 数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。</p>	個別	7
	<p>「測定の学習をしよう2」 (測定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比べ方の学習 (直接比較、間接比較)</li> <li>・身の回りにあるもの大きさを単位として、その幾分かて大きさを比較をする。</li> <li>・0cmずつ切る学習をする。</li> <li>○時刻や時間</li> <li>・アナログ時計、時刻の読み方を習得する。</li> <li>・時間の単位 (日、午前、午後、時、分) と、それらの関係の理解する。</li> <li>・朝、昼、晩、昨日、今日、明日を区別する。</li> <li>・カレンダーの学習 (日付や曜日などの理解)</li> <li>・日常生活における時間の計画立てを行う。</li> </ul>	①	<p>(知) 身の回りにある長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付ける。</p> <p>(思) 身の回りにある量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相等関係を表現したりする力を身に付ける。</p> <p>(学) 数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。</p>	個別	8
2 学期授業時数					15
3 学 期	<p>「データを活用しよう」 (データの活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ものものとの対応やもの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読み取りする。</li> <li>・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取る。</li> <li>・事柄の多少を棒グラフに表す。</li> </ul>	①	<p>(知) 身の回りにある事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付ける。</p> <p>(思) 身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データを記号で表現したりして、考える力を身に付ける。</p> <p>(学) 数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。</p>	個別	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
高等部・第3学年 訪問学級	自立活動				
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	26
1 学期授業時数					26
2 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	30
2 学期授業時数					30
3 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	14
3 学期授業時数					14
総授業時数					70